

退院後の療養生活を支える がん相談支援室からの視点

2013.10.19

公立陶生病院

がん相談支援室長 田島ちなみ

公立陶生病院の概要

病床数 716床 診療科 20科
平均外来患者数 1662/日
平均入院患者数 596/日
年間新入院がん患者数 2414人
年間外来がん患者延数 51648人
平均在院日数 12.2日

愛知県尾張東部医療圏（瀬戸市・尾張旭市
長久手町・日進市・東郷町・豊明市）の
地域がん診療連携拠点病院

平成18年11月 がん相談支援室設置

平成19年 1月 地域がん診療連携拠点病院に指定



がん相談支援室の役割

がん患者や家族に対する情報提供をします

- ・ がんに対する一般情報
- ・ 療養上の相談
- ・ 地域のがん情報
- ・ 出張がん相談

がん診療体制の円滑な地域連携を図るための窓口となります

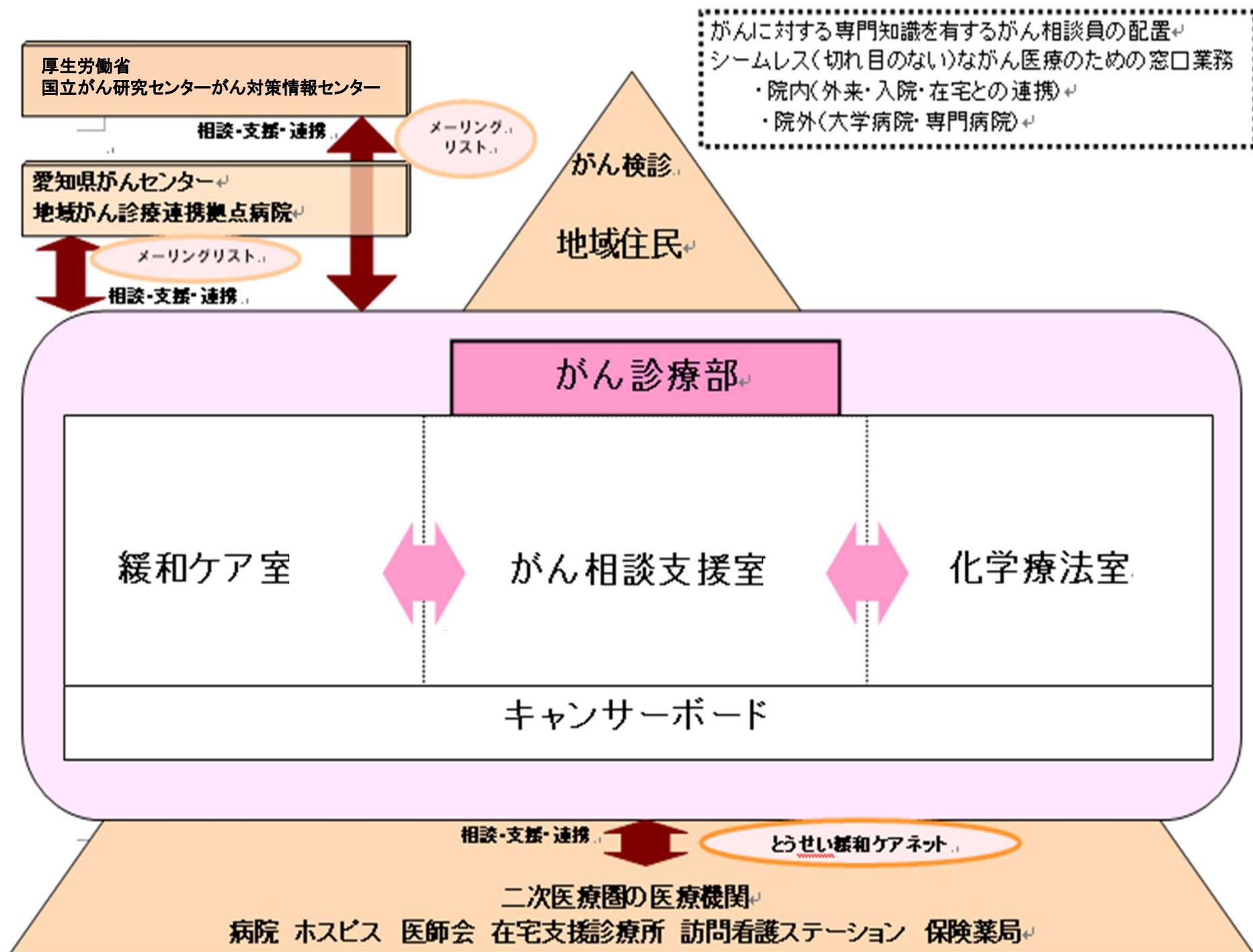
- ・ 5大がん地域連携パス
- ・ 在宅緩和医療
- ・ 研修会

セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介をします

患者会との連携とがん患者サロンの運営を行います

院内でのがん診療に関する研修・教育のサポートを行います

- ・ 学術講演会
- ・ キャンサーボード



がん診療部

血液内科 緩和ケア内科 事務4名（各室に兼務）

がん相談支援室

外科3名 泌尿器科2名 耳鼻咽喉科 放射線科 婦人科
整形外科 消化器内科2名 歯科口腔外科 麻酔科
脳神経外科

薬剤師 理学療法士 MSW **専従看護師2名**

緩和ケア室

メンタル 外科

薬剤師 栄養士 看護師2名（専従） 臨床心理士

化学療法室

呼吸器内科 血液内科 外科2名 婦人科 消化器内科
耳鼻咽喉科 泌尿器科 脳神経外科 歯科口腔外科

薬剤師2名 看護師7名

患者・家族向け
パンフレットです。
各外来や、目に付くところ、
各病棟に配布しています。
また、がん相談支援室では
名刺代わりに渡しています。

がん相談支援室のご案内



がんといわれた。
これからどうなるの？
ほかの医師の意見も聞きたいなあ。

家族ががんに！
どうしたらいいの？

薬や医療費、
心配ごとがいっぱい。

相談方法は

専任看護師の電話による相談、または「がん相談支援室」での相談。

医師との相談が必要な場合は、後日予約の上で行っていただけます。

面談は無料です。
ただし診療行為が必要な場合は有料となり、医療費が発生することがあります。

場 所 公立陶生病院 南棟4階 がん相談支援室内
時 間 月曜日～金曜日（病院の診療日）
午前9時～午後5時

電話は

公立陶生病院 がん相談支援室
070-5038-6270



がん診療部連絡表

平成21年11月現在

どこに連絡すればよいのか
わかりにくい時には、田島にご連絡ください。

化学療法室

がん相談支援室

緩和ケア室

業務内容

化学療法オリエンテーション
(外来⇔入院)
薬物指導・生活指導
副作用の追跡調査(電話訪問)
化学療法に関する勉強会の開催

業務内容

がん相談全般
セカンドオピニオンの
受け入れ・送り出し
告知後の精神的サポート
がん地域連携パス
在宅医療に関すること
がんに関する勉強会の開催

業務内容

緩和ケア外来
緩和ケアカンファレンス
緩和ケアベッドサイド診療
緩和ケア勉強会の開催

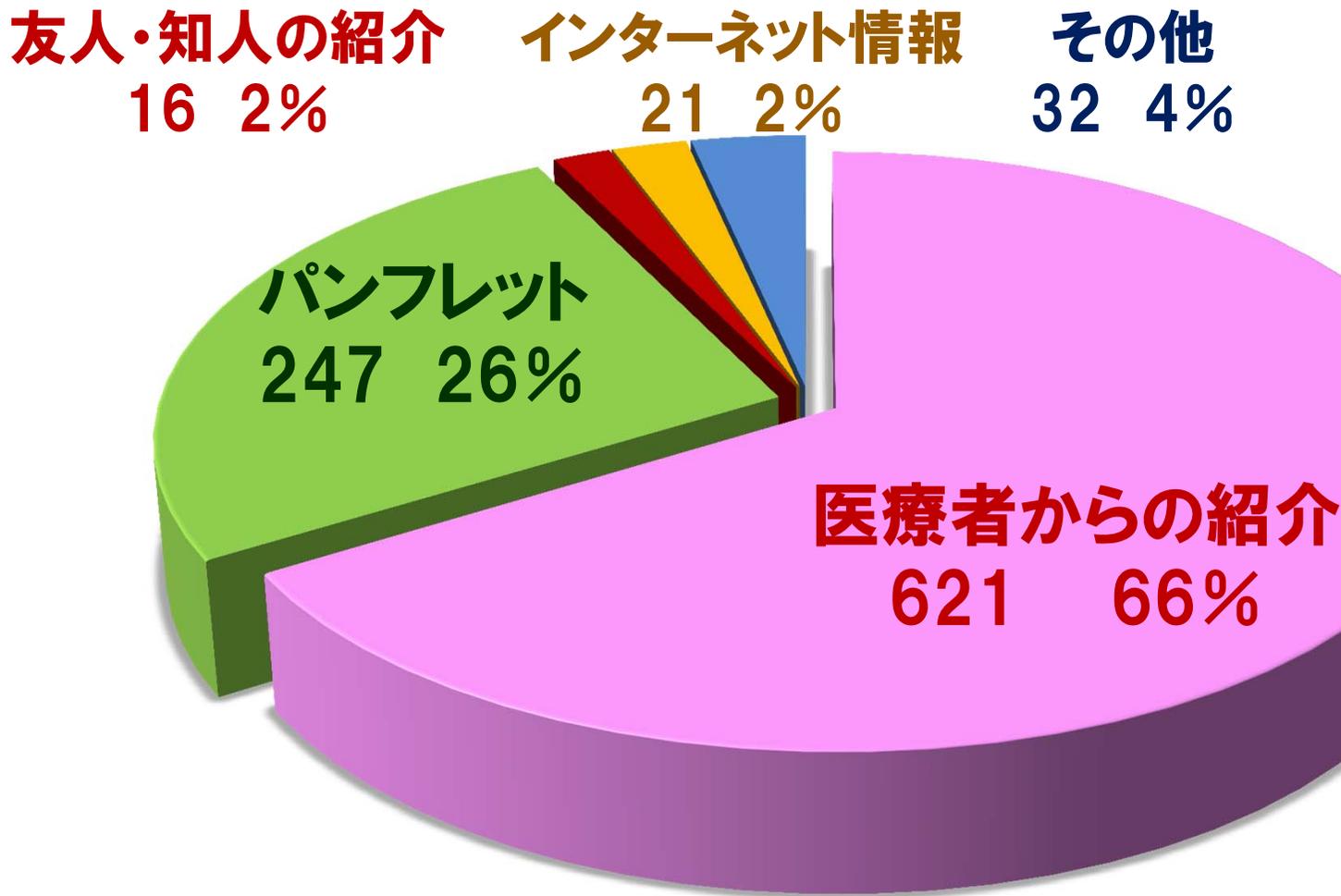
院内医療者用ポスター 各外来、各病棟詰め所に掲示した

地域のかたに、
がんについて関心を
持ってもらうための
活動にも力を
いれています



がん相談総数	1965件	利用者数	937名
---------------	--------------	-------------	-------------

平成24年度一部抜粋



平成24年度在宅緩和医療の調整

在宅緩和医療調整件数 203件
(入院中151件:外来52件)

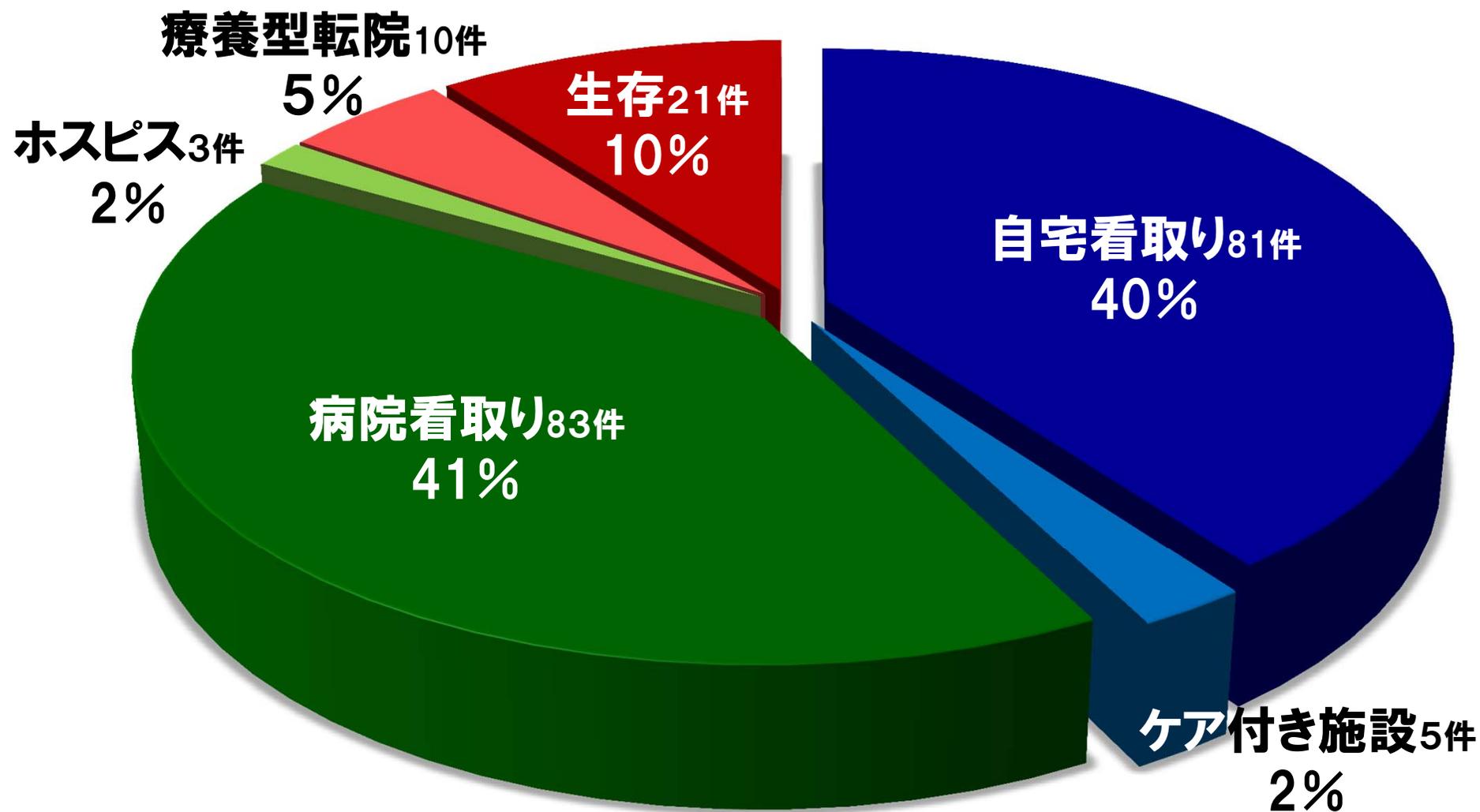
退院前カンファレンス 98件

在宅医 39施設(24施設で看取り)

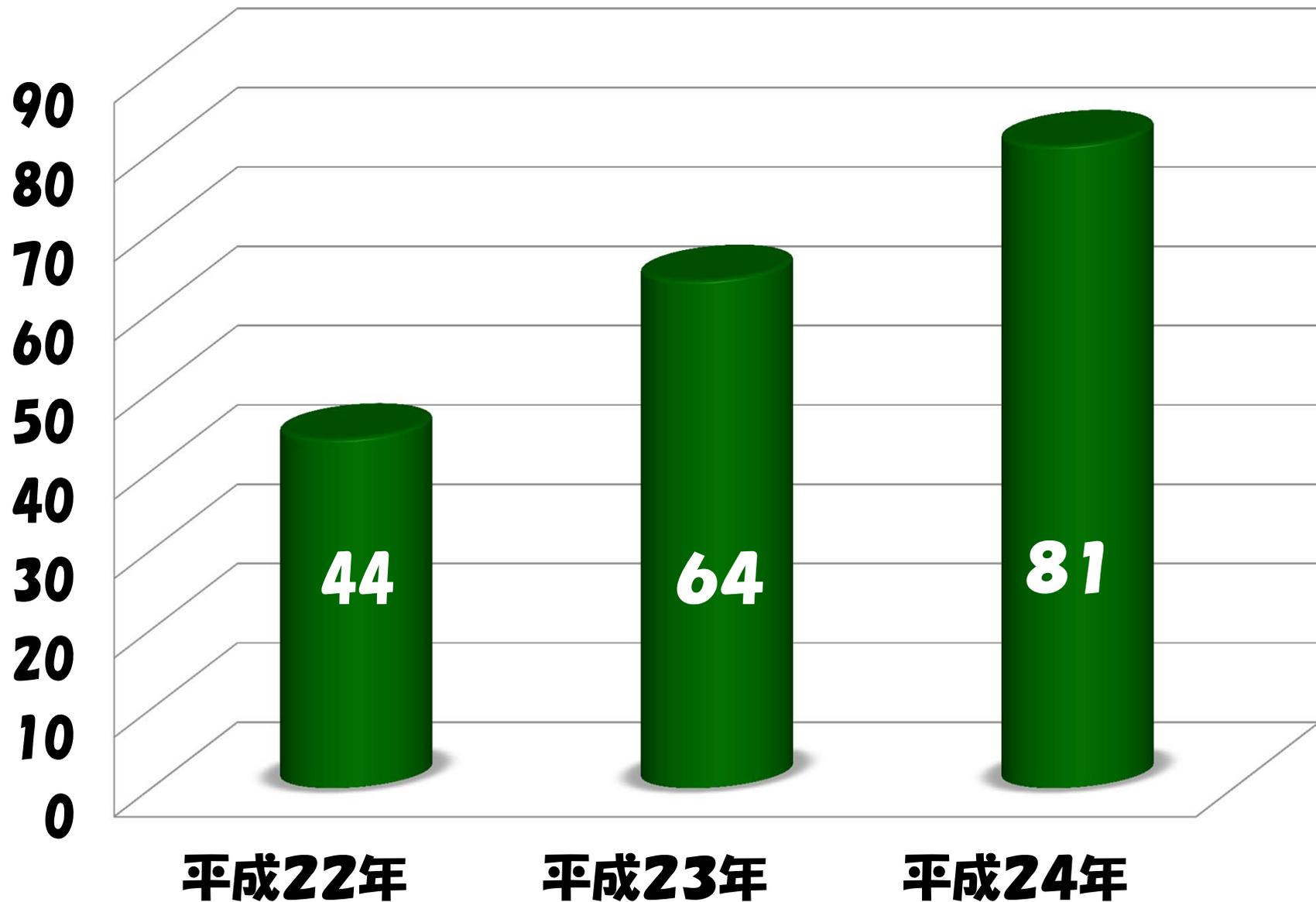
訪問看護ステーション 26施設

平成24年度在宅緩和医療の転帰

(平成25年9月現在)



在宅看取りの年次推移



まとめ

退院後の療養生活を支えるためには
がんの特性を踏まえた**医療連携が鍵**となる

